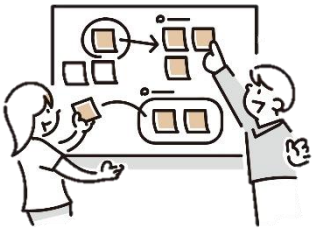
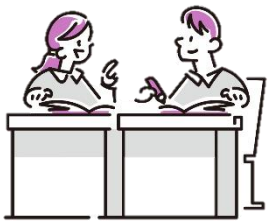
人やまちとの出逢いから、思いやりと人と向き合う心を育てよう！

福　祉　学　習





もくじ

福祉学習の目的 ・・・・・・・・ p1

実施の流れ ・・・・・・・・・・・・ p2

講座について ・・・・・・・・・・ p3～p6

貸出備品 ・・・・・・・・・・・・・・ p7

申請書類等 ・・・・・・・・・・・・ p8～p10

社会福祉法人　宇和島市社会福祉協議会

発行：令和７年４月

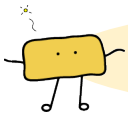
福祉学習の目的

地域の方との出会いから、「地域が好き」へ

宇和島市社会福祉協議会では、次世代を担う子どもたちの福祉への関心を高め、誰もが安心して暮らせる宇和島を目指して福祉学習を実施しています。

福祉学習では、地域の方との交流を通して、地域への愛着を育み、共に生きる力や郷土愛を養うことを目的に、地域や人を支えるために自分たちに何ができるか考えられる講座を提供しています。

学校や地域と共に、ねらいに沿った学習に取り組みますので、気軽にご相談ください。



この事業には赤い羽根共同募金が活かされています。

子どもたちの声

●私は初め、車いすの方は何をするにも不便なことが多いと思っていたけど、考え方が変わった。工夫することで、いろんなことができるとわかった。
誰にとっても住みやすく、人のことを思う社会になればいいと思う。

●障がいのあるなしに関係なく、様々な工夫をすることや、あきらめず努力をすることが大切であることがわかった。
ともに過ごす方法や、工夫することで楽しさを共有できることに気づいた。

先生方の声

●地域の方との交流を通して、相手を笑顔にすることへの喜びを感じ、さらに、今後自分たちにできることを考えることができた。

●障がいがあったら「自分たちとは全く違った生活をしているのではないか」という障がいに対するイメージが子どもたちの中でも変えることができた。

●講師の方との交流は教科書やインターネットでは伝えられない生の声であり、それが子どもたちに感銘や共感を与えた。児童が生き方を考えるきっかけとなり成長できた。

●施設の設備だけでなく、そこで介助する方のきめ細かく温かな支援の大切さを実感することができた。

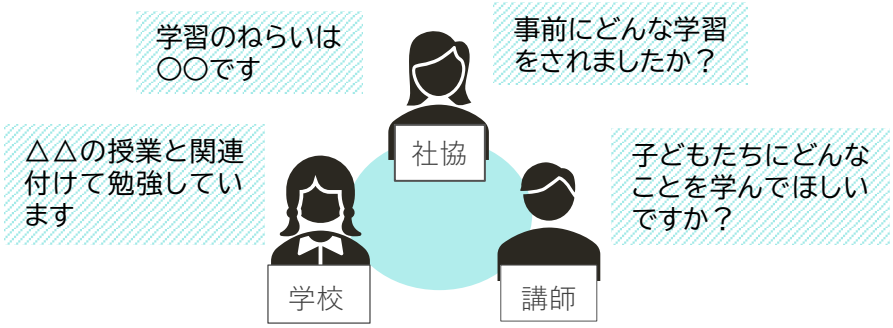
実施の流れ

相談・申込　福祉学習申込書(p.9)のご提出

必要事項を記入し、本所もしくは各支所の担当者までご連絡ください。
※2 学期は特に福祉学習の依頼が多いため、できるだけ早めのご相談をお願いします。

打　合　せ　ねらいに沿った講座内容の検討

学校・講師・社協職員の3者で打合せを行います。
※講師謝礼や、講師派遣依頼書の提出の有無などを確認します。



★3 者で学習のねらいや前後の学習内容を共有し、講師の思いを取り入れながら、講座の内容を組み立てます。

実　施　実施に向けての準備

福祉学習の内容によって、車いすなどの搬入出の協力や、準備物の用意をお願いすることがあります。
※社協の広報、Facebook 掲載用に職員が写真を撮ることがあります。
写真撮影に不都合があればお知らせください。

振り返り　福祉学習報告書(p.10)のご提出

目標の達成度や改善点、先生からみた児童生徒の様子、子どもたちの感想などを教えてください。
※子どもたちから講師へのメッセージなどがあれば、お届けします。

※各種様式は、p8 にあります。また、宇和島市社会福祉協議会のホームページからもダウンロードが出来ます。

講座について

魅力あふれる地域の講師をご紹介します

福祉学習の講座は、地域の方との交流を大切にしています。
自身の生活や思いなど、講師の生の声を聞き、ふれあうことで、子どもたちが「共に生きる」ことについて考えるきっかけづくりとなります。交流後は、事後学習としてグループワークなどで振り返りの時間を設けていただけると、より学習を深められます。
また、交流前の事前学習として、疑似体験セットなどの貸し出し(p.7)も行っています。

事前学習	講座	事後学習
擬似体験 調べ学習 社会 道徳	○○さんのことを知ろう 生活でどんな工夫をしているのかな 困っていることは何かな？	どうしたらみんなが同じように生活できるかな？ わたしたちにできることは？ 発展・振り返り

■教科と関連付けた福祉学習実践

道徳
「何かお手伝いできることはありますか？」

“相手への思いやり”を考える

事前学習 ブラインドウォークで学校周りを探検

地域の視覚障がいの方との交流
・声のかけ方、正しい介助の仕方を学ぶ
・体験から感じた疑問を講師の方に質問

事後学習 点字を学び、講師と点字カードで交流

社会
「わたしたちのまち　みんなのまち」

公共施設の一つとして学校を探検

事前学習 校内の設備を確認

地域の車いすユーザーの方と一緒に学校探検！
車いすの視点で校内の設備を考える

事後学習 話し合い「自分たちにできることは？」

主な講座の紹介

障がいのある方との交流

視　　覚

〇地域の方との交流
〇アイマスク体験
〇介助体験　など

肢　　体

〇地域の方との交流
〇車いす体験
〇介助体験　など

聴　　覚

〇地域の方との交流
〇手話体験　　など

福祉について学ぼう

高　齢　者

〇地域の高齢者との交流
（ふれあい・いきいきサロン、福祉施設）
〇体の変化、介護　など
〇高齢者擬似体験

子　ど　も

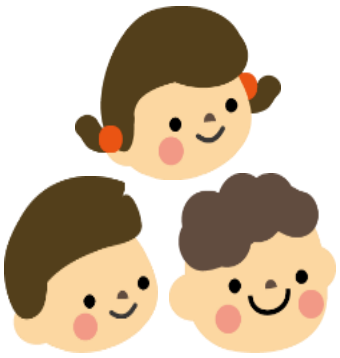
〇地域の方との交流（保育園、子育てサロン　など）
〇子育て交流の場へのボランティア体験　など

わたしのまちの福祉

〇福祉専門職との交流
（社会福祉士、介護福祉士、保育士、作業療法士、ケアマネージャー、看護師　など）
〇ボランティアとの交流

“学び”から地域での“実践”へ・・・

子どもたちの「やってみたい」を応援します



高齢者講座のあと、クラスで「自分たちにできること」を話し合って折り紙をたくさん作ったよ
地域の高齢者にプレゼントしたいなあ

地域の高齢者サロン、施設を紹介

折り紙にお手紙を添えてプレゼントしたよ！
たくさんの人に喜んでもらえて良かったなあ

聴覚障がいの方とコミュニケーションできてうれしかった！
これからも交流してみたいです。
手話にも興味があります

地域の手話サークルを紹介

手話サークルに参加するようになりました。
今はサークルのメンバーの方と手話を使って楽しくお話してます

視覚障がいの方のお話を聞いて、自分にできることを考えてみたよ。
おじいちゃんのお店に点字メニュー表を置いてみたいな

点字ボランティアを紹介

ボランティアさんに点字を教えてもらってメニュー作りに挑戦したよ！
講師の先生がお食事に来てくれたのも嬉しかった

社協がもつ「地域のネットワーク」を使って ボランティアの相談・コーディネートを行います

宇和島市社会福祉協議会
宇和島市ボランティア・市民活動センター
TEL ： 0895(23)3711

LINE にて
ボランティア
情報発信中！

貸し出し備品

※貸出を希望する場合は、事前にご連絡をお願いします。

1．　車椅子	2．　アイマスク
11台　※搬入出のご協力をお願いします。	90枚
3．　高齢者疑似体験セット	**4．　点字版**
大　16セット / 小　8セット	35セット

その他にも…

〇ボッチャ

〇防災すごろく

など貸出可能です！

「手話・車いす介助下敷き」を配布しています！

聴覚の学習、車いす体験を行った児童・生徒へプレゼントしています。
補助教材としてご活用ください。

第４条関係

申請日　令和　　年　　月　　日

借　用　申　請　書

社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会会長　様

物品貸出に関する要領を承諾の上、下記の物品を使用したいので申請します。

申請者	団体名 （個人名）	代表者名（　　）		
	住　所	〒		
	連絡先			
借用期間	令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日			
借用物品			数量	
使用場所				
使用目的				

※（社協処理欄）

受付印	

福祉学習申込書

令和　　年　　月　　日

団体名		担当者	
住所	宇和島市	電話	（　　）　－
		FAX	（　　）　－
メールアドレス			
人　数	名	※備考：学年、クラス数など	
希望の講座	障がい（　視覚　・　肢体　・　聴覚　・　その他：　　） 福祉　（　高齢者　・　子ども　・　わたしのまちの福祉：　　） その他（　　）		
希望時期	※以下の内、いずれかでお答えください。 ①　第１希望：　　月　　日（　）　　：　　～　　： 第２希望：　　月　　日（　）　　：　　～　　： 第３希望：　　月　　日（　）　　：　　～　　： ②　１学期　・　２学期　・　３学期　（おおよそ　　月ごろ）		
学習の 目的/ねらい			
その他	（希望する内容、講座回数など）		

※実施希望日の１か月前までにご提出ください。

受　付　印

福祉学習報告書（学校用）

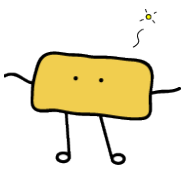
令和　　年　　月　　日

日　時	令和　　年　　月　　日（　　） ：　　～　　：　　（　　限）	担当教諭：
学校名	学校　　年（　　名）	
講　座	視覚　　聴覚　　肢体　　高齢者　　子育て　　その他（　　）	
学習の目的/ねらい		
目的達成度	5　　4　　3　　2　　1 高 ←→ 低	
成　果		
課題及び改善点		
その他	生徒の感想、先生からの意見など（裏面写真添付可）	

【発行】
社会福祉法人 宇和島市社会福祉協議会

□本　　所　TEL 23-3711　FAX 24-7889

□吉田支所　TEL 52-3166　FAX 52-3189

□三間支所　TEL 58-1051　FAX 58-1054

□津島支所　TEL 20-8101　FAX 32-1795